



近畿地方整備局	配布日時	平成30年7月9日 18時30分
資料配布		

件名	大雨に対する桂川の洪水への対応について
----	---------------------

概要	<p>○ 台風7号及び梅雨前線による大雨によって、淀川水系桂川において、河川の増水または氾濫の危険がありました。その後の降雨や流量の状況から、<u>明朝に桂川の水位が洪水の危険性が小さい水位まで低下する見込みとなりました。</u></p> <p>* 本発表は独立行政法人水資源機構との共同発表です</p>
----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 京都府政記者クラブ
------	------------------------------------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川保全管理官 竹中 一 滋 河川部 河川管理課長 冠 雅 之 06-6941-7343 (直通)  独立行政法人 水資源機構 関西・吉野川支社 淀川本部施設管理課長 松尾 誠 06-6763-5182 (内線 381)
--------	---

## 大雨に対する桂川の洪水への対応について

- 桂川では7月5日からの8日までの長時間の大雨により、亀岡市域では保津橋地点で5.32mまで上昇し氾濫危険水位を超え、また嵐山地区では天竜寺地点で1.85mまで上昇し、氾濫注意水位を超え堤防溢水が生じました。
  
- 現在（7月9日17時時点）、桂川の国直轄管理区間（京都市、長岡京市、向日市）では、河川水位が水防団待機水位を下回っています。また京都府管理区間（南丹市、亀岡市）の一部では、亀岡市域（保津橋地点）において河川水位が水防団待機水位を40cm程度上回っていますが、明朝（7月10日）までにはこれを下回る見込みです。
  
- また、上流の日吉ダムについても、次の洪水に対する洪水調節を安全に行うため貯水位を低下させる放流を行っていましたが、明日（7月10日）には終了する見込みです。
  
- なお、久我橋付近や嵐山地区では、水防団、消防、陸上自衛隊、建設業者の皆さんの協力を得て、土嚢の設置等の水防活動等が行われました。この場を借りお礼を申し上げます。  
水防団            桂川・小畑川水防事務組合  
消防             京都市消防局伏見消防署  
陸上自衛隊      中部方面後方支援隊 中部方面隊第3師団第7普通科連隊  
建設業者        (株)吉川組 松美建設(株) (株)田中組  
                    西山グリーン(株) 吉村建設工業(株) (株)岡野組  
                    玉井建設(株) (株)古瀬組                    (順不同)

